



2024年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年12月13日

上場会社名 株式会社 三井ハイテック 上場取引所 東 福
コード番号 6966 URL <https://www.mitsui-high-tec.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三井 康誠
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長兼 管理本部長 (氏名) 三井 宏蔵 TEL 093-614-1111
四半期報告書提出予定日 2023年12月13日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期第3四半期の連結業績（2023年2月1日～2023年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第3四半期	144,078	10.0	13,076	△29.3	16,749	△21.0	11,765	△30.6
2023年1月期第3四半期	130,922	32.7	18,497	93.6	21,200	110.6	16,955	130.0

(注) 包括利益 2024年1月期第3四半期 16,018百万円 (△30.2%) 2023年1月期第3四半期 22,962百万円 (145.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第3四半期	321.89	—
2023年1月期第3四半期	463.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第3四半期	193,043	94,118	48.6
2023年1月期	159,803	80,607	50.3

(参考) 自己資本 2024年1月期第3四半期 93,774百万円 2023年1月期 80,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	21.00	—	44.00	65.00
2024年1月期	—	24.00	—	—	—
2024年1月期（予想）	—	—	—	48.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年1月期の連結業績予想（2023年2月1日～2024年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	192,000	10.0	16,000	△29.2	15,800	△30.3	11,700	△33.5	320.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
除外1社 エムエイチティ・アメリカ・ホールディングス・インコーポレイテッド
（注）詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期3Q	39,466,865株	2023年1月期	39,466,865株
② 期末自己株式数	2024年1月期3Q	2,916,424株	2023年1月期	2,915,355株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期3Q	36,551,021株	2023年1月期3Q	36,552,076株

（注）当社は、株式給付信託（BBT）を導入しており、期末自己株式数については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2024年1月期3Q55,700株、2023年1月期55,700株）が含まれております。また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2024年1月期3Q55,700株、2023年1月期3Q55,700株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(重要な子会社の異動)	7
(会計方針の変更)	7
(四半期連結損益計算書に関する注記)	7
(セグメント情報)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、欧州における地政学リスクの長期化や世界的なインフレ、各国の政策金利引き上げによる金融不安や中国経済の減速等の影響により、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主たる供給先の状況として、自動車業界においては、車載用半導体の供給不足緩和により、生産活動が正常化しつつあるなか、電動車関連の需要は堅調に推移しました。一方、半導体業界においては、民生・情報端末向け半導体の最終需要低迷に伴う在庫調整等により、厳しい状況が継続しています。

このような事業環境のもと、当社グループは超精密加工技術を核として、省資源・省エネルギーに貢献する製品・部品の受注拡大を図るとともに、顧客ニーズに応えるため、グローバル供給体制の強化を推し進めました。加えて、全グループを挙げて生産性向上、原価低減等に取り組みました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,440億7千8百万円（前年同期比10.0%増）となりました。利益面では、主に電子部品事業が減収となったことなどにより、営業利益は130億7千6百万円（前年同期比29.3%減）となりました。加えて、外貨建て金融資産の為替差益の増加により、経常利益は167億4千9百万円（前年同期比21.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は117億6千5百万円（前年同期比30.6%減）となりました。

半導体業界の需要動向は見通しづらい状況ではありますが、引き続き全グループを挙げて、収益拡大に取り組んで参ります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(金型・工作機械)

金型・工作機械事業については、電機部品事業の堅調な需要に対応しました。その結果、売上高は93億2百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益は11億2千1百万円（前年同期比19.8%増）となりました。

(電子部品)

電子部品事業については、民生・情報端末向け半導体の最終需要低迷に伴う在庫調整等により、厳しい状況が継続しました。その結果、売上高は427億2千万円（前年同期比21.7%減）、営業利益は43億4千4百万円（前年同期比57.9%減）となりました。

(電機部品)

電機部品事業については、電動車向け駆動・発電用モーターコアの堅調な需要に対応しました。その結果、売上高は973億1千万円（前年同期比33.2%増）、営業利益は先行投資に伴う各種費用の増加があるものの、増収の結果、82億3千7百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

なお、上記セグメント売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高52億5千3百万円を含めて表示しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,938	44,053
受取手形、売掛金及び契約資産	27,466	30,066
電子記録債権	3,210	3,884
有価証券	5,000	5,000
商品及び製品	8,105	7,925
仕掛品	2,664	2,843
原材料及び貯蔵品	4,206	3,818
その他	5,564	4,401
貸倒引当金	△17	△18
流動資産合計	85,139	101,974
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,996	44,230
減価償却累計額	△25,588	△26,841
建物及び構築物 (純額)	16,408	17,389
機械装置及び運搬具	89,676	106,150
減価償却累計額	△57,140	△62,888
機械装置及び運搬具 (純額)	32,536	43,262
工具、器具及び備品	24,464	26,725
減価償却累計額	△20,210	△21,404
工具、器具及び備品 (純額)	4,254	5,320
土地	6,688	7,489
使用権資産	1,750	1,922
減価償却累計額	△1,123	△1,288
使用権資産 (純額)	626	634
建設仮勘定	8,891	11,909
有形固定資産合計	69,405	86,005
無形固定資産	1,148	1,343
投資その他の資産		
投資有価証券	1,130	1,436
繰延税金資産	2,207	1,281
退職給付に係る資産	559	813
その他	212	189
投資その他の資産合計	4,110	3,720
固定資産合計	74,664	91,069
資産合計	159,803	193,043

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,272	21,902
1年内返済予定の長期借入金	11,503	9,563
未払法人税等	4,173	2,089
役員賞与引当金	—	65
リース債務	36	38
その他	5,349	12,079
流動負債合計	37,334	45,739
固定負債		
長期借入金	39,402	50,092
役員株式給付引当金	85	82
退職給付に係る負債	154	156
リース債務	104	89
長期前受金	—	405
長期未払金	1,010	688
繰延税金負債	1,104	1,670
固定負債合計	41,861	53,185
負債合計	79,196	98,925
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,403	16,403
資本剰余金	15,251	15,251
利益剰余金	47,575	56,851
自己株式	△3,646	△3,655
株主資本合計	75,584	84,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	323	536
繰延ヘッジ損益	△23	△8
為替換算調整勘定	4,627	8,550
退職給付に係る調整累計額	△205	△156
その他の包括利益累計額合計	4,722	8,922
非支配株主持分	300	344
純資産合計	80,607	94,118
負債純資産合計	159,803	193,043

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)
売上高	130,922	144,078
売上原価	102,431	120,228
売上総利益	28,490	23,850
販売費及び一般管理費	9,992	10,774
営業利益	18,497	13,076
営業外収益		
受取利息	90	329
為替差益	2,738	3,612
その他	166	202
営業外収益合計	2,995	4,144
営業外費用		
支払利息	98	126
固定資産除売却損	185	333
その他	8	11
営業外費用合計	292	471
経常利益	21,200	16,749
特別利益		
補助金収入	203	104
固定資産売却益	※1 1,336	—
特別利益合計	1,540	104
特別損失		
臨時損失	※2 374	—
固定資産圧縮損	107	45
特別損失合計	482	45
税金等調整前四半期純利益	22,259	16,808
法人税等	5,279	4,989
四半期純利益	16,979	11,818
非支配株主に帰属する四半期純利益	24	53
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,955	11,765

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)
四半期純利益	16,979	11,818
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39	213
繰延ヘッジ損益	△207	14
為替換算調整勘定	6,187	3,923
退職給付に係る調整額	41	49
その他の包括利益合計	5,982	4,200
四半期包括利益	22,962	16,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,937	15,965
非支配株主に係る四半期包括利益	24	53

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な子会社の異動)

第2四半期連結会計期間より、連結子会社であったエムエイチティ・アメリカ・ホールディングス・インコーポレイテッドは、清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、連結子会社であったミツイ・ハイテック (ユー・エス・エイ) インコーポレイテッドは、清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

また、当第3四半期連結会計期間より、ミツイ・ハイテック (ノースアメリカ) インコーポレイテッド及びミツイ・ハイテック (メヒカーナ) エス・エー・デ・シー・ブイを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※1 固定資産売却益

当社所有の熊本県大津町中核工業団地用地を譲渡したことによる固定資産売却益を特別利益に計上したものであります。

※2 臨時損失

当社グループの在外連結子会社三井高科技(上海)有限公司において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を背景とした中国政府等の操業停止要請に基づいた、その対象期間の固定費を特別損失に計上したものであります。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	金型・ 工作機械	電子部品	電機部品	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	3,291	54,559	73,071	130,922	—	130,922
外部顧客への売上高	3,291	54,559	73,071	130,922	—	130,922
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,448	—	2	5,451	(5,451)	—
計	8,740	54,559	73,074	136,374	(5,451)	130,922
セグメント利益	935	10,316	7,224	18,476	20	18,497

(注) 1. セグメント利益の調整額20百万円は、主にセグメント間取引消去における内部利益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	金型・ 工作機械	電子部品	電機部品	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	4,048	42,720	97,310	144,078	—	144,078
外部顧客への売上高	4,048	42,720	97,310	144,078	—	144,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,253	0	—	5,253	(5,253)	—
計	9,302	42,720	97,310	149,332	(5,253)	144,078
セグメント利益	1,121	4,344	8,237	13,703	(626)	13,076

(注) 1. セグメント利益の調整額△626百万円は、主にセグメント間取引消去における内部利益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。